

3 「学ぶ」ということ

対象学年： 2年生

1. 題材：「学ぶことの意義について考える」

内容（3）学業と進路

ア 学ぶことと働くことの意義の理解

2. 題材について

(1) 生徒の実態

2年生になり学習内容が難しくなるにしたがって、学習意欲にも個人差が見られてきた。全体としては学習課題に取り組む姿勢はあるが、授業への集中の度合いは個人差が目立つようになってきた。

(2) 題材設定の理由

学習意欲の差が生まれる原因の一つに、わからないことが増えたことが考えられる。しかし、学習は「わからないこと」を学ぶことがその意義でもあり、「わかろう」とする姿勢そのものに価値があるということを理解させることで、新たな学習意欲を喚起させるために設定した。

3. 指導のねらい

「学ぶ」ということについて自分・家族・級友たちの考えを知り、「学ぶこと」の意義についての考えを深めさせ、学習への意欲を高めさせる。

4. 学級活動（3）の評価規準

集団活動や生活への 関心・意欲・態度	集団や社会の一員としての 思考・判断・実践	集団活動や生活についての 知識・理解
人間としての生き方や学ぶこと、働くことなどに関心を持ち、自己のよさを伸ばしながら、自主的、自律的に日常の生活や学習に取り組もうとしている。	自己の将来に希望を抱き、その実現に向け、現在の生活や学習を振り返り、これからの自己の生き方などについて考え、判断し、実践している。	学ぶことと働くことの意義や、自己の能力や適性、進路選択に必要な情報収集や将来設計の仕方などについて理解している。

5. 指導の過程

(1) 事前の指導と生徒の活動

ワークシート「**「家族や身近な大人の話」を聞いて、私たちがなぜ学ぶのかをまとめてみましょう。**」に取り組む。

(2) 本時の指導と生徒の活動

- ① 本時の活動テーマ「なぜ人は学ぶのか」
- ② 本時のねらい

「学ぶこと」について自分だけではなく、他者の考えを知り、より深く考え、自分自身の学習意欲へつなげる。

活動のまとめ 10分	6 学ぶための心構えを考え、ワークシート「 学ぶこととは 」に取り組む。	<ul style="list-style-type: none"> ・損得だけの目的で終わらないように配慮する。 ・「学ぶ」ことは自分の意思に大きく関わり、生きることとつながることに気付かせる。 	<p>* 【思考・判断・実践】</p> <p>・学ぶということについて、根本的な問題を考えている。</p> <p>【ワークシート】</p>
---------------	---	--	---

*編集委員が実践した際の評価規準は「**ゴシック体(太字)**」で示しています。他は設定可能と考えられる観点です。

6. 本単元の工夫例（2時間扱いとして考えた場合の2時間目）

活動の開始 5分	1 ワークシート「 学ぶこととは 」を学級で何人か発表し、前時を振り返る。	<ul style="list-style-type: none"> ・学ぶことについて、より前向きに考えられたことを評価する。 	
活動の展開 35分	<p>2 好きなことについて考える。</p> <p>3 自己の特性を考えワークシート「自分の好きなことをリストアップしよう」に取り組む。</p> <p>4 ワークシート資料「好きなこと、興味をもったこと」からスタートを読み、自分の好きなことと関連付けて考える。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・勉強は苦しいこともあるが、好きなことは徹夜でも頑張れるのはなぜかなど、具体的な事例を示して考えさせる。 ・好きなことを決めているのはだれかを考えさせる。 ・好きなことを進路に結び付けていることに気付かせる。 	<p>(予想される生徒の反応)</p> <p>「楽しいから」「没頭できるから」 「何度もやると上手になるから」 「自分で決めているから」</p> <p>【思考・判断・実践】</p> <p>・好きなことを、どのように自分の生き方につなげるかを考えている。</p> <p>【ワークシート】</p> <p>【思考・判断・実践】</p> <p>・いろいろな職種の特徴について考えている。</p> <p>【観察】</p>
活動のまとめ 10分	4 職業体験を通して何を学びたいかを考えて、ワークシート「 これから行われる職業体験で何を学びたいかを考えましょう。 」に取り組み、学級で発表する。	<ul style="list-style-type: none"> ・好きなことを進路に結び付けられないかを考えさせ、そのために今取り組むべきことについて考えさせる。 	

7. 事前と本時に使用したワークシート

・【ワークシート】「わたくしたちの生活と進路（平成 25 年度版）」

＜3. 「学ぶ」ということ＞ワード版を加工

*本指導案は「学ぶこと」についての1時間もしくは2時間の指導案である。「わたくしたちの生活と進路（平成25年度版）」のワークシートでは「中学生としての学ぶこと」とあるが、学ぶことの根本を考えさせるために「中学生として」をあえてはずしている。

3 「学ぶ」ということ

「何のために勉強するのかな」「なぜ勉強しなければいけないのかな」など
思うことはありませんか。

また、「学ぶ」ことは、自分自身にとってどんな意味があるのでしょうか。少
し考えてみましょう。

聞いてみよう【事前課題】

『家族や身近な^{おとな}大人の話し』を聞いて、私たちがなぜ学
ぶのかをまとめてみましょう。

(聞いた人；)



私たちが勉強する理由について考えよう。

『あなたは今、何のために勉強しているのでしょうか。』

自分の考えに近いものを3つ選びましょう

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 1 希望する職業に就くために必要だから | <input type="checkbox"/> 6 勉強すること自体が楽しいから |
| <input type="checkbox"/> 2 自分の力や教養を伸ばしたいから | <input type="checkbox"/> 7 「勉強しなさい」と言われるから |
| <input type="checkbox"/> 3 自分の将来に、役立つと思うから | <input type="checkbox"/> 8 中学生は勉強すべきだと思うから |
| <input type="checkbox"/> 4 定期試験で力を出したいから | <input type="checkbox"/> 9 周りの人に認められたいから |
| <input type="checkbox"/> 5 高校や大学、専門学校などに
進学するために必要だから | <input type="checkbox"/> 10 その他
() |

中学校で「学ぶ」ということは…

中学校での「学ぶ」とは、次のようなことが重要となります。

- ・小学校で学んだことをもとにして、社会の一員として必要なことを身に付けること。
- ・職業の意義や役割について考え、自分にふさわしい進路を選べるようにすること。
- ・学校内外の活動に積極的に参加し、正しい判断ができるようにすること。

中学校での様々な「学び」は、これからの人生をより充実したものにするための知識や知恵と
なります。自分自身を高め、よりよい社会をつくるためにも考えていきましょう。

振り返ってみよう

「あなたはどんな場面で何を学んできましたか？」

学校で…

学校外で…

考えよう

「学ぶこととは」をこの時間の意見交換こうかんを通して考えよう。



自分の好きなことをリストアップしよう。

資料

「好きなこと、興味をもったこと」からスタート

あなたには、好きなことや、もっと深く知りたいと思っていることはありませんか。学校のほかにも学ぶ場や機会はたくさんあります。自分の好きなことや不思議だなと感じたことについて、図書館や博物館などに行き行って調べたり、インターネットで調べたり、体験したりしてみましょう。

実際に体験することはとても大切なことです。新しく発見することや学ぶことの楽しさを味わうと、もっと詳しく学びたいという気持ちが出てくるとおもいます。

はじめは興味がなかったことでも、体験や人との出会いによって、興味がわいたり、あなたの人生が大きく変わったりすることもあります。

卒業生に聞こう！

＜お菓子づくりが趣味だったAさん＞

私は中学校時代、お菓子づくりが好きで、試作品をつくっては身近な人に試食してもらっていました。

現在は専門学校の先生としてお菓子づくりの指導をしながら、日々を楽しんでいます。



＜スポーツが得意だったBさん＞

私は中学校時代、部活動に一生懸命励みましたが、自己流でトレーニングをしていたので、高校では専門的に取り組みたいと考え、授業でスポーツ理論を学ぶことのできる高校に進学しました。進学先ではスポーツに集中することができ、充実した毎日を過ごしています。



これから行われる職業体験で何を学びたいかを考えましょう。